

堺市スポーツ推進プラン（案）についてのご意見の要旨と本市の考え方

	ご意見の要旨	市の考え方
○ 堺市民オリンピックについて		
1	堺市民オリンピックは、校区において出場選手の選出に苦慮されている。本来の意義は形骸化しているため、継続する必要はない。	<p>堺市民オリンピックは、健康増進、体力向上、スポーツマンシップの高揚を図ることを目的に、昭和 50 年に第 1 回大会が開催されて以来、長年にわたって市民に親しまれている本市最大のスポーツイベントです。例年、大会に向けた練習会や予選会が市内の各地域で行われ、大会当日は競技者と観客を合わせて約 1 万人の市民が参加されており、スポーツを通じた交流の機会となっています。</p> <p>校区によっては、出場選手の選出に苦慮されているため、参加要件の見直しなどを行い、今後とも市民の皆様と親しんでいただける大会となるよう努めます。</p>
○ 全国学生相撲選手権大会について		
2	堺市内に相撲場がある小、中学校は少なく、相撲をしている市民も少ないので、全国学生相撲選手権大会の開催をやめて、経費削減に努めてほしい。	<p>大正 8 年に、第 1 回全国学生相撲大会が開催された大浜公園相撲場では、現在も 2 年に 1 度、全国学生相撲選手権大会が開催され、全国の約 40 大学から約 300 人の大学生が集い、市民も含め約 2,000 人が観戦されています。</p> <p>また、大浜公園相撲場では、わんぱく相撲堺大会が平成 10 年度から毎年開催されており、約 200 人の市内小学生が出場しています。</p> <p>相撲に親しむ市内の小学生にとって、全国学生相撲選手権大会は、迫力ある学生力士の取組を間近に観られる貴重な機会となっています。本大会を引き続き本市に誘致し、子どもたちをはじめ市民の相撲への関心向上につなげます。</p>

堺市スポーツ推進プラン（案）についてのご意見の要旨と本市の考え方

○ 大浜体育館について		
3	<p>大浜体育館は、南海トラフ地震や津波で水没する可能性の高い場所に立地しているため、津波等でも水没しない場所で体育館を作り直すべき。</p>	<p>堺市津波避難計画において、津波発生時には標高 6.8m より高い所を「避難目標」とし、災害時要援護者や避難が遅れた方が緊急一時的に避難できる建物を「津波避難ビル」として指定すると定めています。</p> <p>「津波避難ビル」は、3つの要件を満たす必要があります。</p> <p>①鉄筋コンクリート又は鉄骨鉄筋コンクリート造</p> <p>②昭和 56 年の新建築基準法の耐震基準に適合</p> <p>③3 階以上の階高</p> <p>新しい大浜体育館は上記要件を全て満たしているため、津波発生時の公園利用者や周辺住民の方のための「津波避難ビル」としての指定を受け、周辺地域の防災力の向上を図ります。</p>
○ 堺市立百舌鳥支援学校の運動場、体育館について		
4	<p>堺市立百舌鳥支援学校の運動場や体育館は、堺市立上神谷支援学校と比べて狭小である。</p> <p>堺市立湊小学校跡地や旧共用会議所跡地への移転、大阪府立聴覚支援学校との合併により、障害者が子どもの時からスポーツを楽しむための対応を検討してほしい。</p>	<p>障害のある子どもにとっても、幼いころから、スポーツに親しむことは非常に大切なことと考えています。百舌鳥支援学校の運動場や体育館等の教育環境の現状については、教育委員会事務局として課題ととらえており、引き続き各関係機関と情報を共有し、可能な範囲で教育環境整備に努めます。</p>
○ 金岡公園飛込みプールについて		
5	<p>金岡公園飛込みプールを、プランに記載すべきではないか。</p>	<p>金岡公園飛込みプールは、施設の老朽化に伴い、平成 16 年度から閉鎖しています。</p> <p>金岡公園プールをはじめ公園施設等の老朽化が著しいことから、今後、公園全体の再整備を進めていく中で、金岡公園プールのあり方についても検討します。</p>

堺市スポーツ推進プラン（案）についてのご意見の要旨と本市の考え方

○ 市内にある大阪府営の公園について		
6	<p>堺市内にある大阪府営の大泉緑地や浜寺公園を堺市営にしてはどうか。</p>	<p>大阪府営公園（広域公園）は、複数の市町村にまたがる広域のレクリエーション需要の充足を目的とし、市町村ではなく広域行政を担う大阪府が公園の配置や均衡を決定します。</p> <p>また、大阪府における広域避難場所や後方支援活動拠点など堺市が管理する公園とは異なる役割を担っており、引き続きそれぞれの役割分担のもと、適切に管理を行います。</p>
○ 堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会について		
7	<p>「堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会」は、参加者が約1,000人となっており、障害者の参加が少ないため廃止を検討してほしい。</p>	<p>堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会は、障害者の健康や体力の維持増進を図り、社会参加機会の提供を目的に実施しています。本大会は、約1,000人の障害者と健常者がスポーツを通じて交流を行う貴重な機会となっています。</p> <p>本プランでも、多くの市民がスポーツ活動に参加できるきっかけをつくり、若者や高齢者、障害者などが互いに支えあう共生社会の実現を掲げています。</p> <p>今後とも、大会の発展や障害者と健常者の交流機会の充実に向け、より多くの市民に参加いただける取組を行います。</p>

堺市スポーツ推進プラン（案）についてのご意見の要旨と本市の考え方

○ 小、中学校の長期休暇について		
8	<p>堺市は、小、中学校の夏休みや冬休みなどの長期休業期間を短く設定している。子どもたちのスポーツ実施率を高めるには小、中学校の夏休みや冬休みなどを削らず、大阪府や大阪市に合わせるべき。</p>	<p>本市においては、平成 29 年度から現行の長期休業期間を設定しており、今後も授業時数を十分に確保し、指導内容の充実を図るため、本市教育委員会において適切な休業期間を設定します。</p> <p>長期休業期間だけでなく、土曜日、日曜日の休日などにおいても実施されている身近な体育館におけるスポーツ教室やこども会、市内の少年少女が入団しているスポーツ少年団の活動の充実など、子どもたちがスポーツに親しむ環境を整えます。</p>
○ 小学校の連合運動会について		
9	<p>連合運動会は、練習中に児童が怪我をする事故が発生している。児童の健康や安全の観点から事業を中止し、経費削減に努めてほしい。</p>	<p>連合運動会は、昭和 26 年から開催されている伝統的な行事です。堺市の全小学校 6 年生が参加し、日ごろの体育の授業で身につけた成果を発表する場として行われています。また、子ども同士の親睦と交流を図る機会にもなっています。</p> <p>練習を含め怪我などの事故を防止するため、教員指導のもと安全対策に十分留意して実施します。</p>

堺市スポーツ推進プラン（案）についてのご意見の要旨と本市の考え方

○ 堺市中学総合体育大会について		
10	<p>受験を控えた中学生が勉強に専念できるよう2学期に開催される総合体育大会を中止し、経費削減に努めてほしい。</p>	<p>堺市総合体育大会は、40年以上続く歴史ある大会で、市内中学校の運動部に所属する3年生にとっては3年間頑張ってきた成果を発揮する集大成の場となっています。</p> <p>また、大会への出場によって、子どもたちが自己の力を確認し、努力による達成感や充実感を実感できる意義があると考えています。</p> <p>開催時期については、1学期及び夏休み中は、近畿大会や全国中学校体育大会の予選、本大会があるため、学業への負担の配慮を行いつつ、2学期に開催しています。</p>
○ 堺市支援学級・特別支援学校合同スポーツ大会について		
11	<p>堺市支援学級・特別支援学校合同スポーツ大会を廃止して、もっとインクルーシブなスポーツの推進を検討してほしい。</p>	<p>堺市支援学級・特別支援学校合同スポーツ大会は、障害のある子どもたちの心身の成長を目的として実施しており、スポーツに親しみ、元気に体を動かす機会となっています。また、他校の子どもたちと交流できる貴重な機会にもなっています。</p> <p>より有意義な大会のあり方について、引き続き主催の堺市特別支援教育研究協議会と検討します。</p> <p>インクルーシブな考え方を踏まえたスポーツ推進については、東京2020パラリンピックを契機とした市民とパラリンピアンとの交流を通じて、障害への理解や障害者の社会参加につなげるなどの取組を行います。</p>

堺市スポーツ推進プラン（案）についてのご意見の要旨と本市の考え方

○ 原池公園野球場について	
12	<p>原池公園野球場の最寄駅は泉北高速鉄道の深井駅となっているが、駅から野球場まで遠い。泉北高速鉄道の深井駅と泉ヶ丘駅の間に駅を開設し、そこを原池公園野球場のアクセス駅には出来ないか。</p> <p>泉北高速鉄道の泉ヶ丘駅・深井駅間の新駅設置については、その整備に多大な事業費が必要となるため、費用や効果、周辺環境への影響等について、慎重に検討する必要がありますと考えています。</p> <p>原池公園野球場への来場者が多く見込まれる野球大会などの開催時には、借上バスの運行等を主催者に働きかけます。</p>
○ 体育館等の指定管理制度について	
13	<p>指定管理者制度を廃止し、市が直営で運営した方が市民からの意見を反映したスポーツ推進が可能になると考える。</p> <p>リニューアルされる大浜体育館をはじめ、地域の体育館やスポーツ施設において、市民の意見を取り入れたスポーツ教室が開催される仕組みを検討してほしい。</p> <p>指定管理者は、施設の利用状況等を考慮しながら、利用促進やサービス向上のために自主事業のスポーツ教室を企画し、あらかじめ市の承認を得たうえで自らの費用と責任で事業を実施しています。</p> <p>また、アンケート等の実施により利用者ニーズを把握し、スポーツ教室の企画に活用しており、本市においては、指定管理者が適切に事業を実施しているか、モニタリングを通して実施状況を把握し、指導・監督を行っています。</p> <p>新しい大浜体育館においても指定管理者制度による管理運営を予定しており、指定管理者と連携して利用者ニーズを踏まえたスポーツ教室の充実に努めます。</p>

堺市スポーツ推進プラン（案）についてのご意見の要旨と本市の考え方

○ コロナ禍におけるスポーツ推進の方向性について		
14	<p>新型コロナウイルス感染症による社会的、財政的影響の長期化が予想されるが、その対策が盛り込まれていない。原山公園や大浜公園において新施設の竣工も相次いでいるが、コロナ禍において、集客や経済効果に懸念がある。</p> <p>東京 2020 オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西の動向も見据え、スポーツ推進を通じた市の財政収支の見通しや経済波及効果等を、慎重かつ適切に見極めた対応をお願いしたい。</p>	<p>コロナ禍においては、ICT を活用し、自宅でできる運動の紹介を行うなど、新しい生活様式でのスポーツ・運動習慣の定着に取り組めます。また、体育館等の施設においては、新型コロナウイルス感染拡大予防のためのガイドラインを遵守し、感染拡大防止の十分な対策を行ったうえで施設利用者数の増加を図ります。</p> <p>ワールドマスターズゲームズ 2021 関西は、スポーツを通じた健康増進や国際交流、地域活性化などを開催目的としています。今後の社会経済情勢を踏まえ、スポーツツーリズムなどの取組により経済波及効果を創出し、地域活性化につなげます。</p>